

花の総合的なサービス形態を活かし 女性が長く活躍できる職場に



株式会社 ユー花園
代表取締役CEO 山田 大平さん

花のもたらす喜びを 世界中に伝えられる集団に

1962年、下北沢の小さなお店からスタートした生花小売店『ユー花園』。「創業当時は5坪ほどの店舗で、商店街を訪れる地域のお客様をはじめ、生け花や華道のけいこ場の先生方にも利用されていました。さらに仏花や冠婚葬祭など、さまざまな生活シーンに花を届けてきました」と代表取締役CEO山田大平さん。

上馬への本社移転を経て、桜新町に本社ビルを新築移転したのは1986年。本社移転を機に業務を拡大し、結婚式場と契約してウエディング事業へ本格進出。装飾事業、卸販売、ウエディング事業、フラワーショップ事業など、花の総合企業として広く展開していったといいます。2011年には山田さんが先代から会社を引き継ぎました。「最近ではインターネット販売やイベント関係に力を入れて、新たな需要を掘り起こしています」。

また社会貢献活動の一環で約10年前から、ある特別養護施設に花を提供しているそうです。「子どもの頃、近所に施設があり、いつか何かお手伝いができないかと考えていたので、自分から施設の方に、花を使っていただけの行事やイベントがあれば協力させてくださいとお願いしました。弊社のビジョン『花のもたらす喜びを世界中に伝えられる集団になろう』を実践すべく、子どもたちに花やみどりに触れる機会を提供することで豊かな経験につながり、こころの成長のひとつになってくれれば」と山田さん。

「花やみどりは必需品ではないのですが、みなさんの生活に彩りを添えることができます。結婚式でもっとハッピーな場所、お葬式ではお気持ちに寄り添うことができるなど、花を飾っていただく意味がきっとあると信じています。人が幸せになることに花でもっと尽力できれば、働いている人も嬉しくなるし、みんなが幸せになるのではないのでしょうか。花を通じて誰かの役に立っているということが、私を含めて社員のやりがいにつながると考えています」。



本社応接室の壁に飾られている窓は、創業当時の店舗にあったもの(左の写真の背景)。創業者の想いを礎とするため残している。「今後はリモートワークも模索して、さらに女性活躍をサポートしたいと考えています」と管理本部人材開発課 課長の長谷川裕大さん(左)・室長の浦井祥子さん(右)



女性が働きやすくなるよう現場づくりのため、花を入れる土台となるベースを軽量のプラスチック製にしたり、1人で行っていた現場を2人体制にしたりと、改善を進めている

業務拡大によって 女性の活躍の場を増やした

もともと男性社員が多い会社でしたが、徐々に女性社員の割合が増え、現在では6対4で女性のほうが多くなりました。女性社員の増加に伴い、女性活躍や柔軟な働き方への対応に取り組んできました。



「結婚式やお葬式の装花は現場で作業をしなければならず、土日出勤や平日夜の打ち合わせも多い仕事です。そのため育児との両立が難しく、結婚や出産を機に退職される女性が多かったです。しかし、インターネット販売の受注や装花・ブーケなどの制作に特化した仕事であれば、平日昼間、お子さんを保育園に預けて事務所勤務ができるようになりました」。業務拡大が女性活躍の後押しになったと山田さんは言います。産休・育休制度はもちろん、復職に向けての面談で職場の異動を相談できます。「時短正社員制度」で勤務時間を2時間まで減らすことができるそうです。

さらに10年ほど前から育児コンシェルジュサポートデスクという保活サポートを始めています。子育て支援サービスの会社と契約を結び、産休・育休中の社員に対して、保育園探しのサポートや育児相談にも対応。「最近では育休後に復職される方が大半になりました」と山田さんは手応えを感じています。女性に限らず、2カ月間の育休を取る男性社員も増えているそうで、中には2回の育休を取得している男性もいるとのこと。

女性活躍への取り組みとしては、キャリアアップ研修や女性の活躍意見交換会を実施。女性が長く働き続けられる環境づくりをしています。新任管理職研修などで、今後は女性管理職の割合を15%まで増やしていくよう取り組んでいます。

株式会社ユー花園 | 桜新町2-12-22

TEL : 03-3706-8701 <https://www.youkaen.com/>

